



外国語学習のコツ

博士前期課程2年 寺島芙由

2018/5/31



今日の内容

- 「なりたい自分」 ありますか？
 - 具体的なイメージを持とう！
- インプットを受けよう
 - 世の中は言語で溢れている.....
- アウトプットしよう
 - どんどん産出していこう



「なりたい自分」

具体的なイメージを持とう！



「なりたい自分」ありますか

- 「なりたい自分」をイメージすることの大切さ.....
- Dörnyeiの“L2 Motivational Self System”
- 村田諒太
 - ボクシングのロンドンオリンピック金メダリスト
 - 冷蔵庫に「五輪で金メダルを取りました。ありがとうございます」としたためた紙

「なりたい自分」：イメージのコツ

1. 具体性

- 鮮明にイメージできること
- まるで体感しているかのようなリアリティー

2. わくわく感

- 自分がやりたいこと
- × 「他人に求められている」こと

3. 実現可能性

- 実際になれそうな気がする「なりたい自分」
- 具体的な達成方法が思い浮かべられる

たとえば.....例① 成功例

「ネイティブスピーカーのような綺麗な発音で英語をペラペラ喋りたい」

1. 具体性

- ▶ 「アメリカ人」のイメージ、帰国子女の友人

2. わくわく感

- ▶ 強い憧れを抱いていた

3. 実現可能性

- ▶ 帰国子女の友人の存在
- ▶ 「アニメを見ればできる！」という根拠のない自信

たとえば.....例② 成功例

「韓国語の通訳士の資格を取って、韓国人スターの通訳をしたい」

1. 具体性

- 韓国人スターの背後に控える自分という具体的なイメージ

2. わくわく感

- 韓流アイドルの大ファン

3. 実現可能性

- 韓国語能力試験を1級から一つずつ取る！という具体的なステップ

たとえば.....例③ 成果△の例

「フランスで旅行したときに使いたい.....」

1. 具体性

- 旅行先でフランス語を使っているイメージを明確に持てていなかった

2. わくわく感

- 「便利そうだな.....」程度の感覚、母の期待

3. 実現可能性

- なんとなくできそうな気はしていた ⇔ 単に授業を受けていただけ
- フランス旅行の実現可能性も不明

たとえば.....例④

一時期絶大な効果を発揮した例

「フランス語検定2級取りたい！」

1. 具体性

- 2級取ったら、履歴書にはえるぞ！

2. わくわく感

- 「仏検2級かっこいい」という憧れ

3. 実現可能性

- この参考書をやっておけば受かりそうな気がする！



How about you?

- 言語を使ってどんなことがしたい？
 - その言語が使えるようになったら何ができるようになる？
 - 将来の自分はどんな場面で専攻語を使っている？
1. 具体的か？
 2. わくわくするか？ 自分が望んでいることか？
 3. 実現可能性に感じられるか？

熱烈にやりたいことはない.....

- 逆に、「なりたくない自分」を考えてみる
 - 専攻語の授業の単位を全部落として留年する自分.....
 - 「〇〇語専攻でしょ、あそこの〇〇人と喋って！」と言われてしどろもどろする自分

- やる気、出てきませんか？



インプットを受けよう

世の中は言語で溢れている.....



たくさんのインプットを受けよう

- インプットは絶対の必要条件
 - 「どれくらい大事」？
 - 「どうして大事」？
- 実践面でも一定の効果
 - イマージョン教育、多読・多聴など
 - アニメで日本語／英語を学んだ、等の体験談



インプット：選ぶコツ

1. 理解できるもの

- テキストの98%の語彙を知らないと理解が困難に (Hu, & Nation, 2000)
- 理解ができないと習得も難しい

2. 目的に合ったもの

3. 自分が読みたいもの、楽しいもの

- あくまで楽しむ

とはいえ最初の頃は.....

- ▶ 3つ全てに当てはまる教材があるのは稀
- ▶ 例えば.....
 - ▶ Graded Readers
 - ▶ よく使われる指標：CERF（A1-C2）
- ▶ 言語によっても使えるリソースが違う
 - ▶ 語科の先生や先輩に聞いてみよう！

使えるインプット例 —ニュース系—

利点：比較的手に入れやすい
短所：簡単なものを見つけにくい

■ 新聞

- 外大の図書館には多言語の新聞が！

■ インターネットニュース

- オススメはPress Reader
- 「子ども ニュース」と当該言語で検索

■ Podcast・ラジオ

- NHK world：日本のことを外国語で

使えるインプット例 —SNS系—

▶ Twitter

- ▶ 専攻語用の個人アカウントを作成
- ▶ 専攻語でツイートする人をフォローする
- ▶ 趣味の合う人を探す

▶ Facebook

利点：生の言語にふれることができる
短所：それだけに難しい、勇気がいる

使えるインプット例

— 娯楽を使う（音声） —

■ テレビ

- バイリンガル放送があることも (e.g., NHK)

■ 映画

- 字幕・字幕無しで

■ Youtube

- 趣味の情報収集
- 簡単なインプット：子ども向けの童話等

■ アニメ

- 吹き替えがあることも

利点：楽しく学べる
短所：簡単なものを見つけにくい、
入手しにくいことも

使えるインプット例

— 娯楽を使う（文章） —

- 小説
 - 知っている小説を読む
 - 子ども向けの絵本
- 漫画
 - 日本の漫画の翻訳版
- ブログ
- 雑誌

利点：楽しく学べる
短所：簡単なものを見つけにくい、
入手しにくいことも

使えるインプット例

—日常生活に—

- 携帯の言語設定
- ゲームの言語設定
 - ポケモン
- 料理のレシピ

利点：毎日触れる
短所：日常生活に支障をきたすことも



きたるべき挫折に備えて.....

- 難しすぎたら諦める！
 - 疲れない程度に頑張る
 - 自分にあうインプットを気楽に探す
- インプットは受けた分だけ成長している！
 - 全く成長していないと思ってたら.....
 - 記録を取る



アウトプットしよう

どんどん産出していこう

2018/5/31



アウトプットをしよう 理由①

- アウトプットができるようになりたいなら、アウトプット練習も必要
- 理由その①
 - 自分のできないところに気づくことができる
 - インプットだけだと、細かいところに注意を払わない



アウトプットをしよう 理由その②

- 理由その②
 - 間違いに気づく
- 例えば.....
 - 何か言ったら通じなかった／誤解された
- 間違いを恐れてアウトプットしないでいるより、積極的に間違えていこう！

アウトプットをしよう 理由その③

- 理由その③
 - アウトプットが上手になる
- 練習することにより、スキルが向上する
 - 話したいなら話す練習、書きたいなら書く練習！
 - 目標に合わせたアウトプット練習ができれば最善



アウトプット：選ぶコツ

- 相手がいるほうがベター
 - 伝わるかどうかを確認できる
 - 良いインプットを得られる
 - やる気が起きる

- 一人でもできることはある

使えるアウトプット例 一会話・交流編一

- 母語話者
 - 大学にいる先生や留学生
 - 旅行・留学
 - スカイプ通話
- 学習者同士
 - 同級生

使えるアウトプット例 ー文章・交流編ー

- 知り合いと
 - メール
 - 手紙
- オンラインで
 - Twitter
 - Facebook
 - ブログ



使えるアウトプット例

ーオンライン無料添削サイトー

- ▶ Lang8
- ▶ ヤフー知恵袋（海外版）
- ▶ Cambridge English: Write & improve

使えるアウトプット例 ー個人戦ー

- 日記
 - テーマを決めて作文
 - 物語を書いてみる
- 手帳
- 独り言
 - 多彩な場所候補：お風呂、散歩中、自転車で.....
 - 多彩なトピック：今の気持ち、読んだ本、今日の予定.....
 - Siriに話しかける

さまざまなスタイル

- いろいろ試してみても、続けられるものを探していく
- オススメのコンビネーション技
 - インプット → それについてのアウトプット
 - 本を読む → 感想を書く・話す
 - アニメを見る → 感想を書く・話す



最後に

第二言語習得という分野について.....

2018/5/31

第二言語習得 (SLA)

- ▶ Second Language Acquisition = SLA
- ▶ (母語ではない) 言語がどのように学ばれるのか
- ▶ 今日のガイダンスが依拠している理論・仮説
 - ▶ L2 motivational self system (Dörnyei)
 - ▶ Input Hypothesis (Krashen)
 - ▶ Output Hypothesis (Swain)
 - ▶ Interaction Hypothesis (Long)
 - ▶ Skill Acquisition Theory (DeKeyser)
 - ▶ Kojinteki Na Keiken (Terashima & LC members)



興味がある方は

- ▶ 白井恭弘（2008）「外国語学習の科学：第二言語習得論とは何か」（文庫/19/1150）
- ▶ デスクにもぜひ♪

参考文献

- ▶ 「『夢実現、最高に幸せ』 村田、妻が支え」、『日本経済新聞』2012年8月12日、電子版
(https://www.nikkei.com/article/DGXNASDG12002_S2A810C1CC1000/ 閲覧日2018年4月25日)
- ▶ Dörnyei, Z. (2009). The L2 motivational self system. In Z. Dörnyei & E. Ushioda (Eds.), *Motivation, language identity and the L2 self* (pp. 9-42). Bristol, UK: Multilingual Matters.
- ▶ Hu, M., & Nation, I.S.P. (2000). Vocabulary density and reading comprehension. *Reading in a Foreign Language*, 13(1), 403-430.